

rivière vol.45

リビエール
武庫川女子大学通信



Mukogawa Women's University, Mukogawa Women's University Junior College Division

2020
SUMMER

湊かなえさん
ラジオ番組スタート！

公江記念館
新校舎の紹介

巻頭特集

新型コロナウイルス感染症対策 ～学院の対応～



CONTENTS

3

巻頭特集

新型コロナウイルス感染症対策 ～学院の対応～

- ・対談 感染症対策委員会
- ・対談 遠隔授業推進特別チーム
- ・コロナ禍での学生たちの声
- ・コロナ感染防止対策下での学内の動き
- ・学業達成に向けた経済的支援について

12

武庫川TOPICS

キャンパスの情報ををご紹介します!!

16

学生・生徒の活躍

華々しい受賞結果をご報告

17

武庫川就職掲示板

気になる就職活動の“今”を
お伝えするコーナー

18

湊 かなえさん ラジオ番組スタート!

ラジオ番組の紹介
武庫女生たちへメッセージ

20

New Face

新任教員紹介

22

公江記念館

新校舎の紹介

rivière リビエール 武庫川女子大学通信 Vol.45 2020 SUMMER (7月)

●発行／武庫川学院 ●編集／武庫川学院広報室
●企画デザイン協力／大和出版印刷、くとうてん

rivière vol.45

Mukogawa Women's University,
Mukogawa Women's University Junior College Division



今号の表紙

今年、3月16日に竣工した「公江記念館」。地下1階+地上8階建てで、主に経営学部の拠点。地下1階から地上2階までは、大講義室やカフェ、校祖室やギャラリーなど他学科も含めた多くの学生の交流の場になります。

Editor's note

昨年は学院創立80周年の様々な行事が行われ、今年は100周年に向けた新たな年が始まるものと思っていました。

新型コロナウイルスの感染拡大のため、卒業式、入学式が中止となり、授業も遠隔で行われることに。緊急事態宣言の期間中は、幼稚園、保育園も休園や特別保育となりました。

学院では感染予防を最優先に、必要な施策は何か、何ができるのか。対応に取り組んできました。

今号では「感染症対策」「遠隔授業」の具体的な取り組みを巻頭特集に取り上げました。学生たちの声からは、あらためて、日常の大切さが伝わってきます。

新型コロナウイルス感染症対策 ～学院の対応～

2019年に中国湖北省武漢市付近で発生が確認された新型コロナウイルスは、その後世界中に感染が広がり、2020年3月には、WHO(世界保健機関)がパンデミック(世界的流行)を宣言。国内では4月7日に緊急事態宣言が出されました(本学がある兵庫県を含む、7都府県が対象。4月16日から対象が全国に拡大)。

本学院でも国内で感染が拡大し始めた2月に感染症対策本部を発足させて対応。5月からは遠隔授業をスタートさせました。今号のリビエールではこれまで取り組んできた新型コロナウイルス感染防止対策と、遠隔授業の具体的な内容、さらには今後の展望についてご紹介します。



新型コロナウイルス感染症対策の 取り組みについて

2020年2月に大河原学院長をトップとする「感染症対策本部」と、その下に対策を推進するための「感染症対策委員会」を立ち上げ、現在に至るまで様々な施策を行ってきました。その具体的な取り組みや今後の展望などについて、同委員会委員長の山崎彰副学長と、同委員会の事務局を担う健康サポートセンターの村井里美課長にお話を伺いました。

—— 2月に感染症対策委員会が発足したわけですが、まずはどのような活動に取り組みたのでしょうか。

山崎 1月末時点で中国に留学していた学生がいましたので、まずは彼女たちを安全に帰国させることを優先的に話し合いました。また、2月～3月の春休み期間は海外旅行に行く学生も多いので、渡航許可の基準も新たに策定しました。

村井 渡航基準については、外務省が出している各国の危険度に基づき内容を整理。「渡航申請書」と帰国後の「自己健康観察票」のWEB入力を義務づけました。同様に、この時期は海外の学会に参加される先生も多く、山崎先生が一人ずつ個別に面談されました。

山崎 相手国の感染状況や学会のメインスピーカーとして参加するのか、帰国後に二週間自宅待機しても学科での仕事に影響がないかなど、策定基準をクリアしているかを対面で確認していきました。

村井 ワシントン州スポケーン市にあるアメリカ分校に留学中の学生についても、3月末に222人の学生が5班に分かれて段階的に帰国。現地のスタッフと連携を取りながら、無事に日本に迎え入れることができました。

—— 卒業式や入学式が中止となり、緊急事態宣言が発令される中、新学期がスタートしました。

山崎 状況的に通常の授業は行えないということで、水面上で遠隔授業の準備を進め、4月

記述の回答を見ても、やはりネガティブになっている学生が一定数いました。そのデータをもとに、学習面やメンタル面を全体的にサポートするとともに、症状のある人については学生部・学生相談センターと連携し、支援する体制を協議中です。

—— 6月以降、一部で大学での対面授業も行われています。授業再開に向けた取り組みや、ガイドラインの基準などについて教えてください。

山崎 6月1日に活動制限のガイドラインがレベル2※2となり、原則遠隔授業としながらも、実験・実習・実技・卒業研究などの科目は、感染拡大防止の対策を取った上で学内での対面授業を行っています。6月19日からはレベル1に移行し、7月1日からのガイドラインの変更により不要不急を除き、学生の登学が認められました。対面授業に関しては担当教員から内容や対策を提出してもらい、審議をして許可を出すようにしています。

村井 感染予防対策の具体的な対応としては、学内の各建物の入り口に消毒液を設置したのをはじめ、マスクの着用やソーシャルディスタンスの徹底（兵庫県基準で最低でも1m）、教員のフェイスシールドの着用といったものが挙げられます。

山崎 その他、混雑した時間の通学を避けるための仕組みづくりにも取り組んでいます。最上級生に関してはリモートで就職活動のサポートを行ってきましたが、6月以降は対面での指導も拡充していきました。

20日に結成したのが遠隔授業を推進するための特別チームです。通信システムをはじめとするハード面の整備、マニュアルやガイドラインの作成、教員の研修などに並行して取り組み、5月8日から遠隔授業をスタートさせました（※遠隔授業の詳細についてはP6～7を参照）。

村井 対策委員会では、授業・研究はもとより、人間形成の観点から人とのコミュニケーションなどを充実させる取り組みも必要だと議論になりました。

山崎 そこで学生生活充実支援特別チームを新たに作り、スタートさせたのが「教育・学生生活支援サービス」※1です。大学が提供しているサービスを一層充実し、オンラインで自宅などでも活用できるというもので、多くの学生が利用しています。

村井 また遠隔授業を受けるに際し、Wi-Fi環境をはじめ情報ツールが十分に整っていない学生も少なからずいました。その場合、例外的に登学してもらい、予約制で大学の施設を使うなどの対応を行いました。

—— 精神的に不安になっている在学生もいたと思いますが、そうした学生へのサポートは？

山崎 学生相談センターや学生サポート室でのリモート相談の他に、担任の先生にリモートでの面談をお願いしました。個別での相談、ケアはもちろん、クラスごとにグループミーティングを行うなど、友達づくりの場としても一定の役割を果たしたのではないかと思います。

村井 健康サポートセンターでは、学生部と共同で在校生へのWEBアンケートを実施。自由

村井 今後は徐々に通学してくる学生も増えてきます。学内でのクラスターの発生を防ぐことを第一義に、新しい生活様式に即した上で、より良いキャンパスライフを送れる環境を整えることが私たちの役割だと考えています。

—— 後期以降の展望についてはいかがでしょうか。

山崎 2020年度末までは、実技や実験実習、研究活動以外の講義は原則的にオンラインでの遠隔授業となります。また、それ以降に向けての準備もすでに進めており、今回培われたノウハウを有効活用するために「ICTを活用した教育の推進に関わる環境整備特別チーム」を6月15日に発足させました。

村井 こちらも山崎先生が教育改革推進委員会で提案されたのですよね。

山崎 はい。オンライン授業の仕組みを拡充できれば、例えばケガや病気で公欠扱いになっている学生をはじめ、クラブ活動の遠征などで授業に出られない学生などの学修機会の確保が行えます。その第一歩として、まずは学生が平等にオンライン授業を受けられる環境整備に取り組みしていく予定です。

村井 アンケートを見ると、今回のステイホーム期間が「自分自身を見つめ直す、いい機会になった」と答えている学生もいました。例えば、家族や友達への感謝の気持ちなど、こういった状況になったからこそ改めて感じた気付きもあつたと思います。そうして得た自分の中の財産を今後の学生生活、さらには社会に出た時に生かしてもらいたいですね。



卒業証書・学位記の授与
学科ごとに日時を指定して実施



大学の校門には新型コロナウイルス感染拡大防止のため
登学禁止の掲示



アメリカ分校・MFWIから帰国した学生を
総合スタジアムで出迎える

※2 新型コロナウイルス感染拡大に伴う活動制限のガイドライン（学生用）。



※1 MELs（英語学習支援システム）やエクステンション講座（WEB講座）、本学スポーツセンター監修の運動不足解消を目的とした動画の配信など、様々なコンテンツを提供しています。



健康サポートセンター
村井里美 課長

健康サポートセンターに所属し、感染症対策委員会では主に庶務を担う。国から出される新型コロナウイルス感染防止などに関する公文書を元に、学院の方針を策定するのをはじめ、各課が出すガイドラインの取りまとめなども担当する。



副学長
山崎 彰 教授

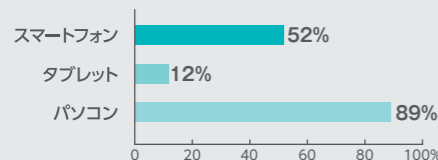
感染症対策委員会委員長。同委員会の下部組織として、「遠隔授業を推進するための特別チーム」、「学生生活充実支援特別チーム」を立ち上げるとともに、感染症対策委員会で培われた知見を今後に生かすための「ICTを活用した教育の推進に関わる環境整備特別チーム」の発起人にもなり、その推進の統括を務める。

第2回 遠隔授業に関する調査について

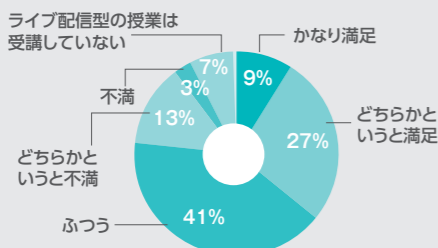
対象者： 全在学学生（大学、短大、大学院）
 令和2年6月1日現在
 期間： 令和2年6月1日（月）～6月10日（水）
 実施方法： 学生への mwu.jp メール及び
 info@MUSES による案内、GoogleForms から入力



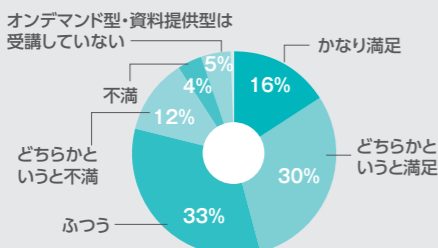
遠隔授業で使用する端末はどれですか？ （複数選択可）



遠隔授業（ライブ配信型）に対する満足度をお聞かせください。



遠隔授業（オンデマンド型、資料提供型）に対する満足度をお聞かせください。



遠隔授業に関する意見や改善要望は？

- ネットワーク環境・PC環境の不安
- 課題等の提出方法が不明
- プリントが多い
- 授業に関する連絡方法が不明
- 出欠の取り扱い基準
- 課題の評価・フィードバック、成績評価
- 授業内容が分からない、ついていけない
- 科目担当者の操作スキル
- ライブ形式希望 など

遠隔授業のアンケートの詳細はこちらのQRコードからご覧ください。



パブリックビューイングでの遠隔授業（経営学部）

—— 遠隔授業の今後の展望や取り組みについて教えてください。

稲積 後期は、コロナ対策を続けながら対面授業と遠隔授業を併用する予定です。また来年度以降のICT教育のさらなる推進を目的に、組織として新たに「環境整備推進特別チーム」が招集されました。まずは学習環境を一律にするということで、来年度の新入生には一人一台のパソコン必携を考えています。

蓬田 授業の内容に関しては、今回は急きょということで先生方の裁量にお任せしましたが、実行すべき要件などをまとめ、授業内容の標準化にも取り組んでいます。稲積 また、科目の到達目標が担保されているのかといった授業の質の部分も今後分析し、遠隔授業の内容をさらにより良いもの

にしていければと思います。

蓬田 文部科学省が学習効果を高めるために学習の重要性を説いています。ICTで予習し、その内容を踏まえて対面授業でグループワークやディスカッションを行うといった、いわゆる「反転授業」を実践することで、教育の質の向上にもつながっていくと期待しています。

稲積 あとは、「こうしてほしい」などの要望があれば、どんどん声を挙げてくださいます。

蓬田 教員も手探りなので、お互いに要求し合いながら、より良いものにしていくことが大切です。やりたいことや不便なことなどがあれば、ぜひ意見を聞かせてほしいですね。共により良い授業作りを目指し、その中で社会で求められるICTのスキルを身に付けてもらえればと思います。



遠隔授業推進特別チーム
稲積 包則 次長
 (教務部)



遠隔授業推進特別チーム
蓬田 健太郎 教授
 (食創造科学科)

対談

遠隔授業推進特別チーム

遠隔授業のシステム構築、推進について

本学で遠隔授業がスタートしたのが5月8日。その立ち上げに当たったのが、4月20日に結成された「遠隔授業推進特別チーム」です。同チームのリーダーを務めている蓬田健太郎教授、稲積包則教務部次長に、取り組まれた内容や今後の展望などについて伺いました。

—— 遠隔授業推進特別チームが結成された経緯について教えてください。

蓬田 本学では2016年度から情報教育研究センターが、教育のICT化を目指し、グーグルの教育サービスシステムを「mwu.jp」として導入すると同時に、学内の全公共スペースでのWi-Fiサービスインフラ整備を進めていました。

稲積 教務部ではその基盤をどのようにに教育に落とし込んでいくかという課題に、一昨年度から蓬田先生を中心に取り組み始め、昨年度から「mwu.jp」による学生掲示板システムの運用と新入生の初期演習での活用を開始していました。

蓬田 遠隔授業による対応の方針決定とともに、遠隔授業推進特別チームが招集されましたが、これまでの基盤を元に実施することとしたため、比較的スムーズに遠隔授業の導入ができたと感じます。

稲積 とはいえ、特別チームの結成が4月20日で、遠隔授業の開始が5月8日。準備期間は2週間しかなく、その中で先生方へのマニュアルの用意をはじめ、ハード・ソフトの両面において様々な対応に追われる大変さがありました。

—— チーム立ち上げ後、具体的にどのような作業に取り組まれたのでしょうか。

蓬田 まずは、「こうしたいことを行います」という情報開示をする必要があると考え、特別チーム結成当日に開かれた会議の中で、遠隔授業のガイドラインやポリシーを作成。広報室の協力を得て4月24日には本学の



ホームページに内容をアップしました。

稲積 先生方の中にはICTに慣れておられない方もいます。そのフォローとして、総合情報システム部（ICTヘルプデスク）が教員を対象とした講習会を実施。教務部でも先生、学生、保護者の方からの問い合わせに対応しました。

蓬田 また、クラスルームなどのツールを基本的な使い方のマニュアルを作成し、学生と教員に開示。それとともに、「mwu.jp」を活用した掲示板はこれまでは大学院生、非常勤の先生は未対応だったので、そうした方々にも使えるように環境を整備しました。

稲積 併せて、遠隔授業の準備を進めるに当たり、学生の学習環境を把握する必要があるということで、4月16日～4月22日に「自宅などにおけるパソコン・ネットワーク環境に関する調査」も行いました。

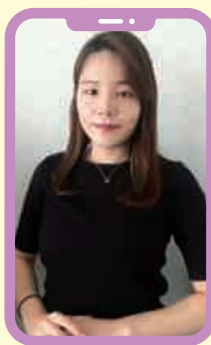
—— アンケート調査では、どのようなことが見えてきましたか？

稲積 利用可能な端末としては圧倒的にスマートフォンが多く、パソコンを所持していない学生がかなりいることがわかりました。そのため、先生方にはスマートフォンを意識した教材作成をお願いしました。

蓬田 利用する端末に関しては言いますと、6月1日～6月10日にかけて実施した2回目のアンケート結果（左ページの「遠隔授業の調査結果」参照）では、パソコンを利用する学生が飛躍的に増えました。5月1日付で本学から給付された5万円の学生支援奨学金の効果も大きかったように思います。

稲積 遠隔授業の満足度を見ると、ライブ配信、オンデマンド共に一定の評価はいただいております。今回は取り急ぎの対応になりましたが、この結果は非常にうれしかったです。

蓬田 前期の終わりに第3回目のアンケートを取り、学生、教員それぞれの調査結果を分析し、改善点を洗い出すとともに、良かったとされる取り組みを共有するなどして、遠隔授業の内容の拡充を図っていければと考えています。



医療現場の大変さを感じた。

通学で長時間電車に乗ることは不安があるので、遠隔授業を続けてもらいたいですが、実習は学内施設を使わせてほしいです。ウイルス性の風邪で2度、39度の熱が4日間続いたことがあります。PCR検査を受けた際に医療従事者の方を間近で見て、現場の大変さを痛感しました。

薬学科
2年 荒川 愛さん



アプリを使っでの授業が新鮮だった。

当初は不安でしたが、先生方が様々な準備をして授業をしてくださることで、このような条件下でも授業を受けることができうれしいです。例えば英語の授業では、アプリで撮影した動画でディスカッションするなど、普段の授業では使ったことのないシステムを用いて学習するのが新鮮で楽しいです。

食物栄養学科
3年 石中 萌絵さん



ネット環境を整えることの重要性を実感。

登校する時間や教室の移動がないためすごく楽でしたが、音声が届かないなどネット環境が整っていない人には不便だと感じました。自習する時間が増えたのも良かったです。資料や課題がデータ上でやりとりできるのも便利でしたが、個人的には紙で管理したいのでコンビニでプリントアウトするのが手間でした。

生活環境学科
4年 望月 れお奈さん



自炊を始め、料理も上達した！

友達に会えないなどマイナス面もありますが、移動時間の短縮などメリットもあり、社会全体の流れからも今後も遠隔授業はあっていいと思います。私は教員採用試験を受けるので、ステイホーム期間中はその勉強に努めました。一人暮らしで外食が多かったですが、自炊にも取り組むようになり、料理が上達したのも良かったです。

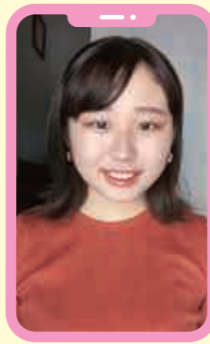
日本語日本文学科
4年 中林 真菜水さん



システムの改善にも期待。

動画配信の授業だと、聞き逃したりしたところは何回でも聞き直せます。ただ、リアルタイムの授業だとWi-Fiが切れた時、先生の話聞き逃してしまうことがあるので、分からなくなったところをすぐに聞けるシステムが欲しいです。周りに友達がいないのでモチベーションが上がりにません。

健康生命薬科学科
2年 辻野 麻由さん

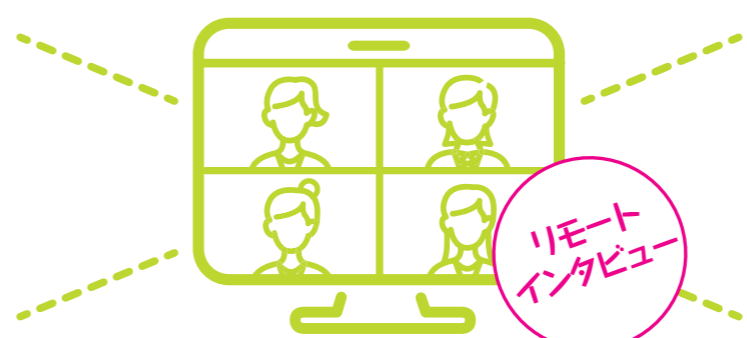


繰り返し確認できるメリット。

パソコンが苦手な使い方がわからないため、課題を出すのに苦労しています。オンデマンドの授業は、わからないところをもう一度見直することができるし、聞き逃してももう一度動画を見て確認できるので勉強しやすいですね。入学してすぐに遠隔授業となり、早くクラスの人々と会いたいし、おしゃべりしたいです。

食創造科学科
1年 伊佐 桃香さん

コロナ禍での学生たちの声
私たちが気付いたこと



外国の方と話す機会を増やす。

英語の科目の場合、グループワークが多いため対面授業が好ましいですが、共通教育科目などの大講義は、パソコンの画面で勉強する方が集中できるように感じました。授業で英語を話す機会が減ったので、外国人の友達に通話アプリなどで積極的に連絡を取り、日常的に英語を使う機会を作ったことが工夫した点です。

英語文化学科
3年 近藤 菜々子さん



韓国語など新たなことに挑戦。

朝はきちんと起きて身だしなみを整え、1日のリズムを付け、遠隔授業を受けるようにしていました。家での過ごし方も見つめ直し、この機会に新しいことに挑戦しようと韓国語や家庭菜園に取り組みました。これから国家試験に向けての勉強が本格化しますが、リモート期間が長く、実感が薄れていくことが心配です。

看護学科
4年 石川 采佳さん



学生間のネット環境の差が心配。

家族が同じ時間に遠隔授業や会議をしている場合があり、その時はWi-Fiの接続状況が悪くなるので、ビデオやマイクを切るといった調整をしました。遠隔授業になると、学生間での設備環境の差は少なからず存在し、成績への影響が心配です。毎日友達と会えず、SNSを通して連絡を取ることが増えました。

建築学科
3年 中谷 友維さん



メリハリのある生活が大事。

約2時間の通学時間を、遠隔授業になったことで課題や研究、趣味や睡眠など有意義に使えるようになった一方、自分自身でメリハリをつけて過ごす必要性も実感。遠隔授業では事前に資料などがオンラインで配信されるため、予習として目を通すことで授業内容の理解を一層深めることができたところが良かったです。

心理・社会福祉学科
4年 宇野 真緒さん



登学したら友達作りをしたい！

大学生活がこんな感じでスタートするとは思ってなくて、友達もあらず、不安でいっぱいでした。Zoomでの顔出し授業では、できるだけ発言するように意識しています。交流関係を豊富にして、芯のある強い女性になれるよう個性を大事にしたいです。登学可能になったら、まず友達作りをしたいです。

経営学科
1年 岡本 佳乃さん



友達の存在の大きさを改めて実感。

音楽系の授業は音が電子音になったり、止まったり、合わせるができなったりするため、対面授業に比べて難しいと感じました。遠隔の授業では大きめの反応やはっきりした声の発言を心がけました。友達とテレビ電話で久しぶりに話せた時は本当にうれしかったです。大切な存在だと、改めて実感しました。

演奏学科
4年 三好 夢空さん

新型コロナウイルスは、学生たちの日々の生活に大きな影響を与えました。初めての遠隔授業の感想をはじめ、コロナ禍で感じたこと、取り組んだことなど、各学科の学生にリモートインタビューを実施。その声をお届けします。



延期になった保育実習が心配。

リモートでは、対面授業のような先生からの直接の指示ではなく、クラスルームなどを見て課題の確認をしないといけないので、見落としがないか心配でした。保育実習が延期になってしまい、今後無事に行けるのか、就職に影響がないかも不安ですが、対面授業が再開して友達と会えるのを楽しみにしています。

教育学科
3年 鈴木 愛海さん



質の変わらない授業を受けられた。

建築学部では課題に対して先生が一人ひとりに意見を述べる機会が多く、リモートになってその点がどうなるかと心配でしたが、アプリなどをうまく活用することで問題なく取り組みました。演習では他の人の取り組みを見る機会が少なかったですが、遠隔授業で各自の発表に触れる中で視野も広げられたと思います。

大学院 景観建築学専攻
1年 中村 友香さん



日常のありがたみを感じる。

遠隔授業で特に困ることはありませんが、対面式でレッスンを受けてみたいです。卒論の実験は、リモートできるように考えました。当たり前だった普段の生活がいかに充実していて大切なことだったかを実感しました。このような状況でも自分なりに楽しめることや、やれることを見つけることは大事だと思いました。

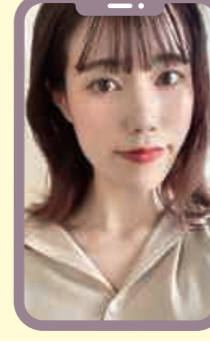
応用音楽学科
4年 谷口 侑衣さん



集中して課題に取り組める利点も。

授業内での課題に、授業時間が過ぎても自分のやりたいところまで集中して取り組めるところが良かったです。多くの教科で課題があるので、ToDoに表示されるよう期限をつけて共有してもらいたいです。趣味のピアノを久しぶりに弾いてみたり、簿記検定3級の勉強を始めたり、お家時間を有意義に使うことができました。

情報メディア学科
2年 石川 真妃さん



遠隔でも服装とメイクはしっかりと。

通学に片道2時間かかっていたので、その負担がなくなったのはありがたかったです。遠隔授業を受ける際は、きちんとした服装をしてメイクをして気合を入れました。図書館を利用できないのは不便でした。今回のコロナ禍の大学の対応はスピーディーで、不安に思うことがあってもすぐに解決してくれたので助かりました。

健康・スポーツ科学科
4年 石江 繭さん

新型コロナウイルスに対する学内の主な対応(2020年2月~7月)

2月1日

新型コロナウイルス感染症を法律に基づく指定感染症として定める政令が施行。

2月10日

大河原量 理事長・学院長を本部長とする武庫川学院感染症対策本部を設置。学生・生徒・園児、教職員の健康を守り、状況の変化に体系的かつ適切に対応することとした。

2月15日

外務省の感染症危険情報レベルに応じて海外への渡航・経由の自粛を強く要請するとともに、感染予防の徹底を呼びかけた。

2月27日

2月27日以降の公開講座を中止。

3月2日

大学・短期大学の令和元年度卒業式、令和2年度入学式の中止を決定。大学院、専攻科、附属中学・高等学校、附属幼稚園、附属保育園の卒業(園)式、入学(園)式も同様に中止を決めた。

3月11日

WHO(世界保健機関)は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大について、パンデミック(世界的流行)を宣言。

3月20日~28日

大学の卒業式中止に伴う卒業証書・学位記授与を実施。学位授与者数は大学1962人、短期大学部762人、大学院118人、専攻科5人。

3月23日

大学・短期大学の新年度前期授業の開始を延期し、4月21日からの開始を決定。

3月24日

東京オリンピック・パラリンピックの1年程度の延期を決定。

3月25日~29日

アメリカ分校に留学中の英語文化学科の学生222人が5班に分かれて帰国。

4月3日・4日

新入生対象オリエンテーションを実施。その後、さらに感染拡大の可能性が高まり、学生・教職員の安全を優先し、6日~10日の開催を中止。

4月7日

政府は7都府県(埼玉、千葉、東京、神奈川、大阪、兵庫、福岡)に緊急事態宣言を発出。緊急事態宣言は4月16日には、全国に拡大。

4月10日

大学・短期大学の前期授業開始日を5月8日に延期することを公表。

4月20日

5月6日までとした学生の登学禁止期間を延長し、前期授業は原則、全科目を遠隔で実施することを公表。遠隔授業推進特別チームが発足。

並行して、遠隔授業を円滑に進めるため、ネットワーク環境の整備、機器備品の充実に取り組んだ。

5月1日

学院は、学生一人あたり一律5万円の学生支援奨学金の給付と、家計が急変した学生を支援するため、奨学金制度を拡充することを公表。

5月5日

緊急事態宣言の延長決定を受け、学生の登学禁止期間を5月31日まで延長することを公表。

5月8日

前期授業を遠隔授業で開始。

5月11日

学外からでも活用できる教育サービスの充実を図るため、学生生活充実支援特別チームを編成。

教職員有志が修学困難な学生を支援する「新型コロナ対策学生支援基金」を設立。

5月14日

緊急事態宣言は39県で解除。首都圏と北海道、兵庫、大阪、京都の計8都道府県は継続。

5月21日

兵庫、大阪、京都の3府県で緊急事態宣言解除。25日には全国で解除。

6月1日

学生、教職員を対象に、段階的な活動再開に向けた「新型コロナウイルス感染拡大に伴う活動制限のガイドライン」を策定。活動制限レベルは「レベル2(制限-小)」で適用を開始。授業は「講義・演習科目は原則遠隔授業。実験・実習・実技・卒研等科目は対面で実施を許可された科目のみ実施」、学生の学内への入構は「原則登学禁止」とした。

来年度以降のICT教育のさらなる推進を目的にした、ICTを活用した教育の推進に関わる環境整備特別チームが発足。

6月19日

活動制限レベルを「レベル1(一部制限)」に設定を変更。「レベル1」の設定に沿ったガイドラインは7月から適用。

7月1日

学生の学内への入構は、「感染拡大防止の対策をして登学。不要不急の要件での登学は控える」、授業は、「レベル2」の内容を適用。

学業達成に向けた経済的支援について

本学の支援事業

支援事業内容	対象・募集時期等	対象者	支給者
★学生支援奨学金 一律5万円	●新型コロナウイルス感染拡大に伴い、学生の皆さんの学修環境整備を含めた支援を行うため、学生一人あたり一律5万円の学生支援奨学金を給付	9,983	9,286
武庫川学院奨学(前期) 【家計急変:各自の納付する授業料の40%】	●入学後の家計急変により授業料の納入が困難になったと認められる大学・短大生 ●4月中旬～5月末まで延長して受付	104	59
武庫川学院奨学(前期) 【家計困窮:年額20万円】	●入学後の家計急変事由はないが授業料の納入が困難な大学・短大生 ●4月中旬～5月中旬		
武庫川学院創立80周年記念特別奨学 【年額20万円】	●大学・短大入学後に、武庫川学院奨学に採用された学生 ●大学院生も出願可 ●4月中旬～5月中旬	39	30

出願者 採用者

国などの支援事業

国などの支援事業についてはこちらをご覧ください。



支援事業内容	対象・募集時期等	利用者延人数
高等教育の修学支援新制度 前期(春) (日本学生支援機構給付型奨学金・授業料等減免)	●住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の大学・短大生 ●日本学生支援機構の給付型奨学金に採用された学生は、授業料等減免制度の対象にもなる ●4月中旬～5月末まで延長して受付	531
日本学生支援機構第一種(無利子貸与奨学金)	●大学・短大・大学院生で人物・学業ともに優れ、経済的理由により著しく修学が困難な学生	1,503
日本学生支援機構第二種(有利子貸与奨学金)	●4月中旬～5月末まで延長して受付	2,136
★「学びの継続」のための「学生支援緊急給付金」 【住民税非課税世帯の学生等:20万円】 【上記以外の学生等:10万円】	●家庭から自立してアルバイト等により学費を賄っていることや、新型コロナウイルス感染拡大の影響でその収入が大幅に減少しているなどの要件を満たす大学・短大・大学院生 ●5月下旬～6月上旬 ●国から追加募集の案内があった場合、2回目の募集を行う予定	(推薦者) 643
★日本学生支援機構 「緊急特別無利子貸与型奨学金」	●大学・短大・大学院生でアルバイト収入等の大幅な減少で、修学継続が困難となった学生対象に緊急支援として一定期間(貸与終期2021年3月まで)の特別貸与奨学 ●6月下旬～7月上旬締切	(推薦者) 5

※★印は新型コロナウイルス対策として設定された支援事業

6月末現在

今後行う予定の支援事業

奨学金や支援事業の募集については、大学のホームページや info@MUSES に掲載いたします。詳細は各種奨学金・支援金募集の際に、要項を必ずご確認ください。

支援事業内容	対象・募集時期等
武庫川学院鳴松会奨学 【年額20万円】	●授業料の支弁が困難であり、学業優秀・品行方正であると認められる大学・短大・大学院生 ●7月中旬～8月上旬予定 鳴松会のホームページ内で告知
武庫川学院奨学(後期) 【家計急変:各自の後期に納付する授業料の40%】	●入学後の家計急変により授業料の納入が困難になったと認められる大学・短大生 ●9月下旬～10月中旬予定
高等教育の修学支援新制度 後期(秋) (日本学生支援機構給付型奨学金・授業料等減免)	●住民税非課税世帯及びそれに準ずる世帯の大学・短大生 ●日本学生支援機構の給付型奨学金に採用された学生は、授業料等減免制度の対象にもなる ●9月～10月頃の予定
日本学生支援機構第一種(無利子貸与奨学金)	●大学・短大・大学院生で人物・学業ともに優れ、経済的理由により著しく修学が困難な学生
日本学生支援機構第二種(有利子貸与奨学金)	●9月～10月頃の予定

学内の奨学金・支援金制度の概要についてはこちらをご覧ください。



武庫川TOPICS

#45

学園全体のニュースを知るにはこのページをチェック! キャンパスの情報をご紹介します!!

食創造科学科、始動!



新学科HPを映して遠隔授業に臨む

新学科の始動は思いもかけず遠隔授業への取り組みから始まりましたが、当学科の新入生は笑顔を見せながら前向きに学ぶ姿を見せてくれています。私たちが焦点を当てている「食」の世界も激流の中にありますが、学術的な部分と食関連ビジネスの接点を探りつつ、社会の変化を敏感に察知して新しい価値を創造していきます。

教授 鈴木 靖志
(大学 食物栄養学科、食創造科学科)

景観建築学科新校舎が建設中です!



学生が製作した装飾タイルの施工の様子

2018年度より建築学専攻の教員と大学院の学生が協働して、景観建築学科新校舎二棟の実施設計に取り組んできました。甲子園会館のデザインを継承する東棟(仮称)の工事現場では、昨年度フィールドワークの授業で学生が製作した150角装飾タイルの施工が始まっています。

教授 岡崎 甚幸・鳥巢 茂樹、准教授 猪股 圭佑・森本 順子、講師 山口 彩、助教 田中 佑奈、助手 船戸 理磨子
(大学 建築学科/大学院 建築学専攻)

第54回 武庫川女子大学音楽学部 定期演奏会



女声合唱と管弦楽による演奏

2019年12月14日、公江記念講堂において「第54回定期演奏会」が開催されました。演奏曲のひとつである「水のいのち(高田三郎作曲)」は女声合唱と管弦楽による編成。「男声合唱」が加わらない作品を定期演奏会で取り上げるのは18年ぶり。しなやかに美しく響く「女声」のハーモニーを作り上げました。

講師 松浦 伸吾
(大学 演奏学科、応用音楽学科)

2019年12月14日、公江記念講堂において「第54回定期演奏会」が開催されました。演奏曲のひとつである「水のいのち(高田三郎作曲)」は女声合唱と管弦楽による編成。「男声合唱」が加わらない作品を定期演奏会で取り上げるのは18年ぶり。しなやかに美しく響く「女声」のハーモニーを作り上げました。

景観建築学科・大学院景観建築学専攻が始動!



大学院建築学専攻「景観建築設計総合演習A」中間講評会



景観建築学科1年「対立による調和」

建築とランドスケープを総合する新しい学びが始まりました。景観建築学科1年生「表現基礎演習」では、自然石と異なる素材を組み合わせて調和を表現する造形作品の制作に取り組みました。大学院景観建築学専攻の演習では、Web会議システムを使って中間講評会が行われ、修士1年生が各々の小庭園の設計作品を発表しました。教授 杉浦 徳利・曾和 治好・米田 浩二、助教 田中 佑奈
(大学 景観建築学科/大学院 景観建築学専攻)

ハンドケアで地域連携

化粧品科学研究室(平尾教授)の学生有志が、武庫女スマイルフェス(2月15日、ららぽーと甲子園)に参画し、ハンドクリームを使ったハンドマッサージで来場者にハンドケアを行いました。当日は、おそろいのTシャツにイラスト感染防止対策として全員マスク着用して臨みました。最初は緊張してごこちない動きもありましたが、徐々に会話も弾むようになり、ご来場いただいた多くの方に喜んでいただくことができました。学生スタッフも達成感を味わった一日でした。



行列のできるイベントになりました

教授 森山 賢治
(大学 健康生命薬科学科)

お薬相談で地域連携

学部内の薬剤師有志が、健康フェア(2月2日、ららぽーと甲子園)に参画し、来場者にお薬相談を行いました。来場者の「お薬手帳」を見ながら、飲み方、効果、副作用について丁寧に対応している姿が印象的でした。薬学部は、県下の有名大規模病院や研究意欲の高い薬局と「臨床研究と教育の連携・協力に関する協定」を結び、共同研究の推進、職員の人材交流、大学院・学部学生の教育に関する交流などを促進させています。教授 森山 賢治
(大学 薬学科)



私たち4人の薬剤師がお薬相談を行いました

看護学部は遠隔実習を行っています!



遠隔実習の様子

4年生前期の臨地実習は、感染症の影響で実習施設に行くことができず、遠隔実習を行っています。学生はインターネットを通じて模擬患者を受け持ち、患者役となった教員に対し、画面越しにコミュニケーションや看護ケアを実施します。教員は臨地での実習に少しでも近づけるように工夫を凝らしています。助教 松山 美恵子
(大学 看護学科)

2020年4月 女子大で唯一の経営学部が誕生!

日本の女子大で唯一の経営学部経営学学科が誕生しました。経営学部では人生を「つくる」「マネジメントする」ことを重視し、興味や関心に応じて自由に組み合わせることのできるカリキュラムを用意しています。インターンシップ、サービラーニング、フィールドワークといった実践科目を開始するのが今から待ち遠しいです! 講師 山下 紗矢佳
(大学 経営学科)



新入生オリエンテーションをZoomで開催

秘書検定、ビジネス文書検定で日大学生が快挙!



受賞に湧く日文の先生たち

2019年度「秘書技能検定」で大日3年の前川友希さんが日本秘書クラブ会長賞を受賞、「ビジネス文書技能検定」では大日2年の加場望さんが個人で優秀賞を受賞しました。大学としても前者で団体優秀賞、後者では初の文部科学大臣賞を受賞しましたが、受験生は全て日大学生です。日本語ライティングなどの授業を通じて、実務にも生かせる日本語表現力獲得に学科として取り組んできた成果としても大変うれしい結果です。教授 三品 理絵
(大学 日本語日本文学科/短大 日本語文化学科)

全国規模のコンテストで受賞を続けています!

高度な英語発信力を競うコンテストで英語文化学科の快挙が続いています。2019年度には、「青嵐杯 大学生英語スピーチコンテスト」(北九州市立大学)で全国優勝を果たしたほか、「みどり杯 英語弁論大会」(龍谷大学)では準優勝、「全国学生英語プレゼンコンテスト」(神田外語学院)では全国約800名の中でトップ50賞を獲得しました。今後のさらなる活躍にご期待ください! 学科長 清水 利宏
(大学 英語文化学科/短大 英語キャリア・コミュニケーション学科)



「青嵐杯」で優勝を飾った草野沙里さん

新入生の皆さんへ:人と関係をつくっていきける「実力」の育成を目指して

新しい学期が始まり、遠隔授業が実施されています。新入生の皆さんからは、メールやclassroomを通じて、学科の教員に、授業の質問や感想を積極的にいただいています。さっそく、自主性、実行力を意識して発揮していただいていると感じます。今後も、さまざまな方法で、皆さんとつながっていければと考えています。学科長 小花和 Wright 尚子
(大学 心理・社会福祉学科/短大 心理・人間関係学科)



学科長 小花和 Wright 尚子先生

新入生歓迎!...ただ今遠隔授業の準備中



専任教員/遠隔授業学習会

コロナ禍の中、大変遺憾ながら新入生の皆さんに対面でお会いできなくなりました。せめてもと、健康・スポーツ科学部の専任教員全員で、「入学おめでとうござます」のプレートを持ち、集合写真を撮って、学部と短大の新入生に歓迎の意を表しました(学科HP掲載)。また、初めての遠隔授業の準備のために非常勤の先生方も交えて勉強会を開催しました。教授 久富 健治
(大学 健康・スポーツ科学科/短大 健康・スポーツ学科)

20年後の後輩たちへ



編み物をイメージした表紙

4年8期に及んだ授業「本を編む」が終わった。「わたしたちの80年史」。「あとがき」も学生が書いた。その一人。「100周年のときの私たちは結婚し、家庭を持っているかもしれない。キャリアを積み、社会を動かしているかもしれない。100年史を編む後輩がこの本を手取るかもしれない。武庫川学院の名がさらに世に知られているかもしれない。わくわくする」(大日1年 上堀内愛理)。もうすぐ本が姿を現す。読んでください。附属図書館長 河内 鏡太郎
(共通教育部)

卒業研究の集大成!



卒業研究発表の会場の様子

2月8日に卒業研究発表会を開催しました。情報メディア学科では卒業研究の質向上を目指し、主査であるゼミの指導教員だけでなく、副査が論文指導をするなど、新たな取り組みを始めました。当日は11のゼミが卒業研究の成果を発表し、会場では保護者や後輩の学生たちが熱心にメモを取る姿も見られました。准教授 井上 重信
(大学 情報メディア学科)



「栄養・運動体力測定会」事業の今後の展開に向けて

栄養科学研究所では栄養と運動をテーマに地域の高齢者に向け、毎年6、7月に「健康講座」、「体力・身体測定会」を実施していますが、今年はコロナ感染症の影響で開催できませんでした。そこで研究所登録者へ、室内でできる運動や簡単レシピなどをお送りし、近況をお伺いしました。返信いただいた内容を生かし、今後の支援活動を検討しています。



昨年度のイベント開催時風景

研究員 大滝 直人
(栄養科学研究所)

女性活躍総合研究所から国内外へ発信



女性活躍総合研究所 所長 高橋 享子

80周年記念事業の一環として武庫川女子大学女性活躍総合研究所が開設されました。女性に関する総合的な研究プラットフォームとして、多様で優秀な女性人材の育成と輩出の仕組みづくり、国内外の女性研究者研究環境整備システムの開発、卒業生の起業研修や社会で活躍する女性のシニア開拓の推進などを目標としています。

所長 高橋 享子
(女性活躍総合研究所)

遠隔相談を開始しました



Web相談の様子

新型コロナウイルスの影響により、総合心理相談室では、継続相談に来られている方を対象とした電話での相談、ビデオ通話を使用したWeb相談などの遠隔相談を新たな取り組みとして開始しました。 助手 梶本 雪子
(発達臨床心理学研究所)

Light It Up Blue MUKOJO! 2020 ~武庫女を青く照らそう!~を開催しました

COVID-19拡大の中でも大切なこと、できることは実施するとの思いで、昨年の学院80周年記念事業に引き続き、世界発達障害啓発週間(4/2~8)に、研究所棟を青くライトアップしました。市民公開講座「女性の発達障害～発達障害のある女性が一生を描ききるために必要なこと～」は延期しましたが開催決定後HP等でお知らせします。

助手 須貝 香月
(教育研究所)



ライトアップされた研究所棟

オンラインによる授業配信



授業録画風景

新型コロナウイルスの影響で、4月8日の新学期登校日の翌日から休校。中高では生徒一人ひとりにiPadを持たせていたことが功を奏し、4月13日という早い時期からオンラインによる授業配信を始めました。本校では、クラウドサービスのclassiやロイノートというアプリを補助として、学校のホームページを中心とした動画配信を行いました。

教諭 大倉 昌宏
(附属中学・高校)

総合ミュージアムが附置研究所としてオープン!

総合ミュージアムは、この4月から附置研究所として活動を開始しました。

5部門にわたる調査研究と教育活動を推進し、本学院の未来に能動的に貢献するべく、体制を整えました。年3回の展示をご覧いただくのはもちろん、「百聞は一見に如かず」のミュージアムをご活用ください。



ギャラリー(1R5階)の展示風景

館長 横川 公子
(附属総合ミュージアム)

虹のアートを作ろう!!



希望に繋がる虹ができたよ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため幼稚園を臨時休園していましたが、子どもたちや保護者の皆さま、そして幼稚園の職員の手形を集めて虹のアートを作りました。子どもたちと出会っていませんが、気持ちがひとつに繋がりました。希望の象徴である「虹」です。これからも、子どもたちと気持ちを合わせて楽しい遊びを展開していきたいと思ひます。

園長 金光 文代
(附属幼稚園)

6つのテーマで発信中!

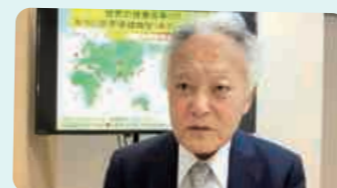
今年度の丹嶺学苑 Facebookは、【本館案内】【インテリア案内】【自然案内】【丹嶺今昔物語】【屋外案内】【お花情報】の6つのテーマで随時発信しています。また、利用に関する最新情報もアップ予定です。2020年1月からInstagramもスタート。ぜひフォローしてください。 加治 由佳子
(丹嶺学苑研修センター)



学生宿泊室



ニュース:「コロナ感染 長期戦のために今やるべきこと」動画配信!



動画配信中の家森幸男先生

2020年5月7日、当研究所所長である家森幸男先生が「コロナ感染 長期戦のために今やるべきこと」と題して、世界中に猛威をふるっている新型コロナウイルスの第2波、第3波に備えて私たちが今やるべきことを分かりやすく解説させていただきました。テレビマンユニオンチャンネルで動画無料配信中。URL:<https://tvuch.com/movielist/list/interview/>

事務局 田中 知里
(国際健康開発研究所)

健康運動科学研究所のホームページ見てね!

健康運動科学研究所のホームページで配信している内容を紹介します。

- ①コラムや自宅でできる運動などを発信中。Vol.1は、衰える筋力・ウイルスに負けない過ごし方～「自宅待機」による運動不足解消法～!
- ②第10回シンポジウム「パフォーマンス心理学 一力を身に付ける・発揮する」! 本学卒業生のアスリートも登場! 令和2年12月19日開催予定。



研究所HPのQRコード

助手 北浦 舞
(健康運動科学研究所)

フォーラム開催・新所長に影山尚之先生



「言語文化研究所フォーラム」

「言語文化研究所フォーラム」として神戸大学との大学間教育研究連携プロジェクト「綴り方教育と言語文化」を開催しました。

2014年度から研究所長として研究所発展のためにご尽力くださった玉井暉先生に代わり、影山尚之先生(文学部長)が新所長として着任されました。より充実した研究活動を進めていきたいと考えています。 助教 岸本 千秋
(言語文化研究所)

新任の助教を迎えて

新型コロナウイルスの感染拡大の防止のため、研究所の活動も自粛を余儀なくされています。「新しい生活様式」なる新語も生まれていますが、一刻も早い収束を願って止みません。4月から、堀山志朱助教(薬学科講師に昇任)に替わり、本田千恵助教(薬学部分析センターより配置替え)を迎えることになりました。



バイオ研の装置を操作中の本田助教

所長 萩中 淳
(バイオサイエンス研究所)

院築修2年生がトルコで実習を行いました



オスマン帝国時代の宮殿修復現場の見学

本学と一般交流協定を締結しているトルコ・バフチエシル大学にて、2019年10月27日から11月9日の14日間、院築修2年の24名が保存修復関連の実習を行いました。オスマン帝国時代の宮殿修復の現場、タイルの工房、イスタンブールの木造住宅の保存修復工房等を訪れ、トルコの建築文化を学びました。

研究員 柳沢 和彦
(トルコ文化研究センター)

今年もMFWI「ひな祭り」を開催しました



MFWI留学中の学生ボランティアの皆さん

3月3日、地域ゲストや小学生をお迎えし、全学生参加の「ひな祭り」The Friendship Doll Festivalを開催しました。やはり、今日の主役は、1927年に日米友好のため米国に渡ってきた「ミス・トクシマ」です。当日は学生が司会進行を務め、全員で「うれしいひな祭り」の合唱、お琴の演奏、学生スピーチ、友好人形の贈呈式を行いました。

MFWI 副学長 中原 朗裕
(MFWI)



学生・生徒の活躍



日々の努力が生み出した、華々しい受賞結果をご報告

大学・短大

水泳部

- 第28回フインスイミング短水路日本選手権大会(石川11月)
個人 女子100m CMASビーフィン 3位 續 琴音
個人 女子 25m サーフィス 2位 續 琴音
個人 女子 25m アブニア 2位 續 琴音
個人 女子 50m サーフィス 3位 續 琴音
個人 女子 50m アブニア 2位 續 琴音
個人 女子 50m CMASビーフィン 1位 續 琴音

体操部

- 2019豊田国際体操競技大会(愛知12月)
個人 女子種目別 平均台 6位 杉原 愛子

タッチフットボール部

- タッチフットボール日本選手権第25回さくらボウル(東京1月)
団体 1位
個人 最優秀選手 山本 深由奈

バレーボール部

- 第20回西日本大学バレーボール学連女子選抜対抗戦(奈良12月)
個人 関西選抜チーム 1位 島崎 萌

中学・高校

書道部

- 第64回毎日全国学生書展(福岡3月)
太宰府天満宮賞 高校1年/草間 実佳
中学3年/竹内 真悠
RKB毎日放送賞 中学3年/清水 小夏
西部毎日書道会賞 高校2年/澤 まり
毎日新聞社賞 高校2年/除本 真理、片岡 想愛、
渡邊 志帆、山部 茉凜
高校1年/安田 弥生、山本 恵理、畠 遥子

放送部

- 第49回高等学校ラジオ作品コンクール(名古屋12月)
アナウンス部門 最優秀賞
高校3年/宮本 佳歩
- 第20回高校生マイクバトル(兵庫2月)
最優秀賞・兵庫県立大学賞
高校3年/宮本 佳歩

美術部

- 第10回ハマグリ貝アート展(島根12月)
中・高校生部の部 大賞 高校2年/金道 榮
- イベントアート甲子園2019(兵庫1月)
高校の部 入賞
作品「2019年度武庫川フェスティバルの正門モニュメント」
- 第59回兵庫県私学総連合美術展(兵庫1月)
優秀賞 作品「九份」 中学3年/橋本 真湖

コーラス部

- 令和元年度マロニエ賞(兵庫12月)
中学 全日本合唱コンクール全国大会「金賞」による受賞
高校 「Gold Voices of Montserrat」国際合唱コンクール「グランプリ(第1位)」による受賞
- 兵庫県ヴォーカルアンサンブルコンテスト2020(兵庫2月)
高校2年 金賞(1位)・兵庫県教育長賞
高校1年 金賞
中学3年 金賞(2位)・神戸市教育委員会賞
中学2年 銀賞
中学1年 銀賞

マーチングバンド部

- 第47回マーチングバンド全国大会(埼玉12月)
高等学校 小編成の部 銀賞
※中学生も一緒に参加しています。

柔道部

- 令和元年度兵庫県中学校新人競技大会(高砂12月)
個人 57kg級 3位 中学1年/松井 芽央
- 近畿高校柔道新人大会(兵庫1月・滋賀2月)
個人 52kg級 優勝 高校1年/山下 葵生
個人 78kg超級 3位 高校2年/明石 梨佐
団体 ベスト8(敢闘賞)
高校1年/佐々木 霞 高校1年/山下 葵生
高校2年/明石 梨佐 高校1年/西川 明夢
高校2年/海崎 真代
- 全国高校柔道選手権大会兵庫県予選(兵庫12月)
個人 52kg級 優勝 高校1年/山下 葵生

ハンドボール部

- 令和元年度兵庫県中学校ハンドボール新人大会(兵庫12月)
団体 3位
個人 ベストセブン賞 中学2年/本岡 海佑
- 令和元年度兵庫県高等学校ハンドボール選手権大会(加古川12月)
団体 4位

バントワリング部

- 第47回バントワリング全国大会(千葉12月)
高等学校バトン編成 金賞
- 第40回関西中学校・高等学校バントワリング大会(兵庫12月)
中学校バトンの部 中学校Aチーム 金賞
中学校Bチーム 金賞
高等学校バトンの部 高校チーム 金賞
- 令和元年度マロニエ賞(兵庫12月)
第46回バントワリング全国大会「金賞」による受賞
高校3年/岡本 華奈 2019年度ジャパンカップ
個人高等学校バントワリング部門 優勝
高校3年/田中 唯華 2019年度ジャパンカップ
個人スポーツダンス部門 優勝による受賞
- 第16回兵庫県スポーツバトンコンテスト兼第73回兵庫県民体育大会(兵庫1月)
ソロワール シニアI部門 1位
高校3年/岡本 華奈
ソロワール シニアI部門 5位
高校2年/山崎 優美香
3バトン シニアI部門 1位
高校2年/山崎 優美香
ソロストラット シニアI部門 1位
高校3年/岡本 華奈
ダンスワール ジュニアII部門 4位
高校1年/塩飽 眞子
- 第45回全日本バントワリング選手権関西大会(大阪2月)
フリースタイル個人 出場
ソロワール女子SrI 7位
ソロストラットSrI 8位
高校3年/岡本 華奈

バレーボール部

- 第65回兵庫県高等学校バレーボール新人大会(兵庫2月)
団体 5位
個人 優秀選手賞 高校2年/藤田 照葉

スペースの都合上、代表的な成績を抜粋しています。記載されている学年は受賞時のものです。
大学・短大運動部の成績は健康・スポーツ科学科公式サイト内のブログ「MWU-Athletics.com」、中高生徒の活躍は毎月発行される「中高だより」にも詳しく掲載されています。



Instagram

“#コロナに負けるなLAVYS” 運動系クラブ・同好会活動をSNSで発信中!



カヌー部
mwu_lavys_canoeteam



水泳部
mwu_lavys_swim_team



タッチフットボール部
mwu_lavys_touchfootball_team



競技スキー部
mwu_lavys_ski_team



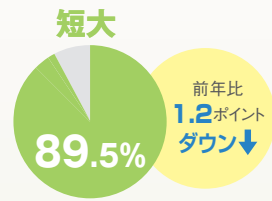
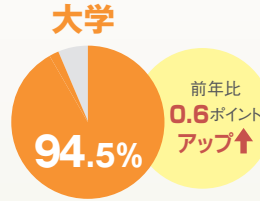
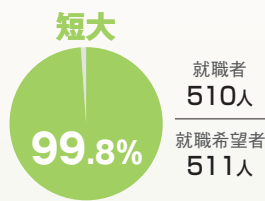
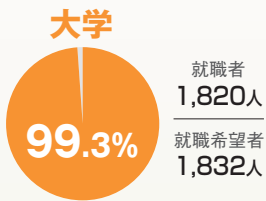
体操部
mwu_lavys_gymnastics_team

「#コロナに負けるなLAVYS」で自宅でもトレーニング掲載 他にも多くのクラブが情報をアップ #mwuスポーツセンター #lavys

武庫川 就職 掲示板



2019年度 卒業生の就職率



就職決定率

※就職を希望している人のうち、どれだけの人が就職したか

実質就職率

※進学者を除く全卒業生のうち、どれだけの人が就職したか

生活環境学部

学部卒業生 **606人**
就職者 **534人**
大学院進学者 **47人**

- 1 エームサービスジャパン **8人**
- 2 エヌ・ティ・ティ・データ関西 **5人**
- 2 積水ハウス **5人**
- 2 大和ハウス工業 **5人**
- 5 住友林業ホームテック **4人**
- 5 ソフトウェア・サービス **4人**
- 7 カケンテストセンター **3人**
- 7 スギ薬局 **3人**
- 7 日本ピュアフード **3人**
- 7 兵庫県(教員) **3人**

健康・スポーツ科学部

学部卒業生 **178人**
就職者 **168人**
大学院進学者 **1人**

- 1 大阪府(教員) **6人**
- 1 兵庫県(教員) **6人**
- 3 大阪市(教員) **5人**
- 4 日本郵政グループ **4人**
- 5 兵庫県警察 **3人**
- 5 明治安田生命保険 **3人**
- 7 堺市(教員) **2人**
- 7 滋賀県(教員) **2人**
- 7 鳥取県(教員) **2人**
- 7 トラスコ中山 **2人**

文学部

学部卒業生 **870人**
就職者 **805人**
大学院進学者 **16人**

- 1 兵庫県(教員) **39人**
- 2 神戸市(教員) **11人**
- 3 尼崎信用金庫 **9人**
- 3 大阪府(教員) **9人**
- 3 神戸市(保育士) **9人**
- 3 明治安田生命保険 **9人**
- 7 大阪市(教員) **8人**
- 7 横浜市(教員) **8人**
- 9 神戸市 **6人**
- 9 日本郵政グループ **6人**

学部別今春卒業生の就職先

2019年度の卒業生の中で、就職者の多かった企業を学部別に調査しました。上位には教員や人気企業が並び、今年も高い就職率を維持。学生の奮闘が結果に表れました。

※学部卒業生の就職先上位10社(官公庁含む)と就職者数。教員養成系は教員の内訳

短期大学部

卒業生 **770人**
就職者 **510人**
大学・専修学校等進学者 **200人**

- 1 モラブ阪神工業 **8人**
- 2 パル **7人**
- 3 MUセンターサービス大阪 **6人**
- 4 国分グループ本社 **4人**
- 4 子どもの家福祉会 **4人**
- 4 江綿グループ **4人**
- 4 テスティバル **4人**
- 4 パナソニック **4人**
- 4 LEOC **4人**
- 10 大阪市(保育士) **3人**

看護学部

学部卒業生 **75人**
就職者 **73人**
大学院進学者 **2人**

- 1 兵庫医科大学病院 **13人**
- 2 大阪病院 **6人**
- 3 大阪市立総合医療センター **5人**
- 4 兵庫県立尼崎総合医療センター **4人**
- 4 淀川キリスト教病院 **4人**
- 6 大阪大学医学部附属病院 **3人**
- 6 大阪府済生会吹田病院 **3人**
- 8 大阪医科薬科大学 **2人**
- 8 神戸市民病院機構 **2人**
- 8 市立豊中病院 **2人**

薬学部

学部卒業生 **251人**
就職者 **209人**
大学院進学者 **13人**

- | | |
|---------|--------------------------|
| 病院 | 1 協和会 3人 |
| | 1 草津総合病院 3人 |
| | 2 神戸市民病院機構 2人 |
| 薬局 | 1 ココカラファイン 15人 |
| | 2 アインホールディングス 13人 |
| 企業・公務員等 | 3 日本調剤 9人 |
| | 1 兵庫県 3人 |
| | 2 藤本製薬 2人 |
| | 2 佐藤薬品工業 2人 |

音楽学部

学部卒業生 **39人**
就職者 **31人**
大学院進学者 **2人**

- 1 ウィルオブ・ワーク **3人**
- 2 兵庫県(教員) **2人**
- 3 I&H **1人**
- 3 アイ・ケイ・ケイ **1人**
- 3 香川県(教員) **1人**
- 3 河合楽器製作所 **1人**
- 3 第一生命保険 **1人**
- 3 長野県(教員) **1人**
- 3 西日本旅客鉄道 **1人**
- 3 横浜市(教員) **1人**

武庫女生たちへ message



湊かなえさん

みなと・かなえ

小説家。広島県生まれ。武庫川女子大学家政学部被服学科(現・生活環境学部生活環境学科)卒業後、アパレルメーカー勤務などを経て、99年に淡路島にある高校の家庭科の講師として赴任。結婚、出産の後、作家活動に入る。2009年『告白』で第6回本屋大賞受賞、2016年『ユートピア』で第29回山本周五郎賞受賞。欧米やアジアでの評価も高まっている。洲本市在住。



コロナで「ついていない」と思うのではなく、今の時期だからこそ感じられることを大切にしてほしい。

新型コロナウイルスの影響で授業が行えませんが、本学もその影響で通常の授業が行え

新型コロナウイルスのお話も出ました。が、本学もその影響で通常の授業が行えなくなりました。そんな中、ラジオを通して皆さんと相互的につながることができ、これまではない読者とのつながりという可能性が広がったように感じています。

新しく始まった「湊かなえの「ことば結び」」についての抱負をお聞かせください。
ラジオ番組のお話をいただき、どんなことができるのかを考えた時に、小説家ならではの企画に取り組んでみたいと思いました。それが「みんなで短編小説」や「ことば結びパレット」などのコーナーとして動き出し、多くの方々と一つのものを作り出していく体験を私自身とても楽しみにしています。
現在、新型コロナウイルスの影響でサイン会など直接読者の方と接する機会を持ってなくなりました。そんな中、ラジオを通して皆さんと相互的につながることができ、これまではない読者とのつながりという可能性が広がったように感じています。

湊さんは武庫女での4年間をどのように過ごされましたか？

よく学び、よく遊び、本当に充実した4年間でした。教員免許、テキスタイルアドバイザー1級、繊維製品品質管理士(TES)と取得できる資格はすべて取りましたし、

今回のことをついてないと思うのではなく、「この時期だからこそ、体験できると、感じられること」を大切にしてほしいですね。私は卒業の年に阪神・淡路大震災があつて、卒論発表会や謝恩会が中止になりました。ただ、所属していた研究室で自主的に卒論発表会を行ったことなど、大変な時期だったからこそ印象に残っていることもたくさんあります。
例えば、大学に毎日通うことがいかに大切で、楽しい時間だったかということ、今のような状況になって気付くということもあるでしょう。また、「コロナの期間がなければ出会わなかった読書体験や趣味、家族との対話の時間といったこともあると思います。そうした「今だから得られるもの」を大切にするとともに、失ったものを一つずつ取り戻していく日々の生活を大切にしてください。

文化祭の前に友達と徹夜で服を作ってファッションショーに参加したのもいい思い出です。
アルバイトやサイクリング同好会の活動にも取り組み、無駄な時間は1分もありませんでした。過去に戻してくれるなら「大学時代に」と即答できるくらい(笑)、毎日楽しかったです。
それでは最後に、リビエールの読者の皆さんに番組のPRをお願いします。

皆さんとの交流の場にしたいので、聞いてくださるだけではなく、気軽に「参加いただけるとうれしいです。いきなり小説の創作は難しいという方は、エッセーやお便り、質問なども募集しています。皆さんからのご応募をお待ちしています。



最新刊の「カケラ」を手。関西でサイン会をした時は、「武庫女のOGの方に声を掛けられることも多いんです」と湊さん。

武庫女OG

湊かなえさん ラジオ番組スタート！



湊かなえの「ことば結び」

毎週水曜日 20:00~20:30

DJ 湊かなえさん アシスタント 塩田えみさん

メインコーナー

「みんなで短編小説」

湊さんの書き出しから、続きをリスナーの作品でつないで1つの短編小説を完成させます。

「きょうのことば」

湊さんやリスナーがエピソードを織り交ぜながら、好きなことば、最近気になったことばを紹介。(小説の一節、好きな曲の歌詞、身近な人から掛けられたことばなど)

「ことば結びパレット」

毎月3色の「色」をテーマに、リスナーからの作品を募集。創作はもちろん、実体験を元にしたエッセーでもOKです。

「淡路島通信」

湊さんが日常生活で感じたこと、疑問に思ったこと、時事問題などをフランクにお話します。

サブコーナー

「拝啓、湊さんへ」

リスナーからの質問や相談に答えさせていただきます。

「喫茶みなと」

ゲストを招いてトークを展開。ゲストには作家や編集者のほか、お住まいの淡路島にある行きつけの喫茶店のマスターを招く展開も。

不定期で、武庫川女子大学の学生が、湊さんへインタビューするなどの企画も進行中です。

湊さんとリスナーさんと一緒に「ことばの世界」を楽しんでいきたいです。



武庫川女子大学短期大学部卒業生 塩田えみさん

リクエスト・メッセージ FM大阪のHP内にある番組ページ (http://www.fmosaka.net/_sites/16783551) から応募できます。郵送での応募も可能で、宛先は上記URLまたは右記のQRコードからご確認ください。



収録に
おじゃましました。

アシスタントを務める塩田えみさんも本学の卒業生。番組の中では、在学中の思い出をはじめとする「武庫女トーク」がOGの皆さんの共感を誘います。
この日の収録では、メインコーナーの「みんなで短編小説」や「ことば結びパレット」の告知のほか、「きょうのことば」のコーナーでは湊さんが大好きというアニメ「機動戦士ガンダム 鉄血のオルフェンズ」について熱く語る場面も。終始楽しい雰囲気の中、収録の時間はあっという間に過ぎていきました。



Hello

New Face

新任教員紹介

【掲載内容】

- ① 資格
- ② 専門(中高は担当)
- ③ 以前の勤務先

看護

木村 清子 きむら きよこ

- ① 助教(臨床)
- ② 成人看護学
- ③ 大阪市教育委員会

看護

工藤 大祐 こうどう だいすけ

- ① 助教(臨床)
- ② 老年看護学
- ③ 医療機関 病棟看護師

看護

中島 一成 なかしま なるひこ

- ① 助教(臨床)
- ② 老年看護学、高齢者医療
- ③ 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻博士前期課程

看護

福井 美苗 ふくい みなえ

- ① 助教(臨床)
- ② 小児看護学
- ③ 大阪市立総合医療センター

看護

藤田 安沙貴 ふじた あさき

- ① 助教(臨床)
- ② 成人看護(急性期)
- ③ 大阪大学医学部附属病院

心福

吉岡 由美 よしおか ゆみ

- ① 講師
- ② 臨床心理学
- ③ (医)松田クリニック・メンタルヘルス健育研究所 他

教育

小島 明子 こじま あきこ

- ① 教授
- ② 日本古典文学
- ③ 鳴門教育大学

教育

高木 史人 たかぎ ふみと

- ① 教授
- ② 口承文芸研究、日本文学、国語科教育等
- ③ 関西福祉科学大学

看護

森下 和恵 もりした かずえ

- ① 助教(臨床)
- ② 在宅看護学
- ③ ポップケア訪問看護ステーション

経営

金崎 健太郎 かなさき けんたろう

- ① 教授
- ② 公共政策、地方行政
- ③ 関西学院大学、総務省

経営

佐々木 達也 ささき たつや

- ① 教授
- ② 経営戦略論、経営組織論
- ③ 明星大学

経営

鈴木 基史 すずき もとふみ

- ① 教授
- ② 財務会計論
- ③ 富山大学

経営

福井 誠 ふくい まこと

- ① 教授
- ② 経営情報学、社会情報学、社会心理学
- ③ 流通科学大学

教育

日高 俊夫 ひたか としお

- ① 教授
- ② 英語学、言語学(主に日本語の理論的分析)
- ③ 九州国際大学現代ビジネス学部国際社会学科

食物

小林 知未 こばやし ともみ

- ① 講師
- ② 栄養教育論
- ③ 帝塚山学院大学

食創造

鈴木 靖志 すずき やすし

- ① 教授
- ② 栄養学、食開発学
- ③ サラヤ株式会社 商品開発本部 バイオケミカル研究所

経営

宗平 順己 むねひら としみ

- ① 教授
- ② 経営情報システム、サービスデザイン
- ③ Kyotoビジネスデザインラボ代表社員 株式会社ロックオン(現イルグルム)執行役員 株式会社オーゾス総研技術統括取締役執行役員

経営

神栄 美穂 しんえい みほ

- ① 准教授
- ② イノベーション、グローバル製品開発
- ③ 日本ロレアル株式会社

経営

西口 智美 にしくち ともみ

- ① 准教授
- ② マーケティング、広告、ブランド
- ③ 株式会社電通

経営

黄 婷婷 こう ていてい

- ① 講師
- ② 経営情報論
- ③ 立命館大学 OIC総合研究所 補助研究員

経営

杉井 俊介 すぎい しゅんすけ

- ① 講師
- ② 公法学
- ③ 神戸大学大学院法学研究科

食創造

佐藤 滋之 さとう しげゆき

- ① 准教授
- ② 国際関係論(難民など人道問題・食糧安全保障)
- ③ 国連難民高等弁務官事務所

食創造

高野 義彦 たかの よしひこ

- ① 准教授
- ② 食品加工、食品機能
- ③ 雪印メグミルク株式会社 ミルクサイエンス研究所

食生活

横路 三有紀 よこみち ありき

- ① 講師
- ② 栄養教育論
- ③ 本学助教

建築

宮野 順子 みやの じゅんこ

- ① 准教授
- ② 建築計画学
- ③ 京都光華女子大学短期大学部 ライフデザイン学科

景観

米田 浩二 よねだ こうじ

- ① 教授
- ② 建築デザイン
- ③ 鹿島建設・建築設計本部

経営

山下 紗矢佳 やました さやか

- ① 講師
- ② 中小企業論
- ③ 神戸山手大学

経営

藤井 善仁 ふじい よしと

- ① 助教
- ② 公共政策、政策評価
- ③ 安田女子大学

学校教育センター

谷本 公子 たにもと きみこ

- ① 特任教授
- ② 数学教育・高等学校教育
- ③ 兵庫県立御影高等学校

学校教育センター

中山 大嘉俊 なかやま たかとし

- ① 特任教授
- ② 理科教育 学校経営
- ③ 大阪市立堀江小学校

附属総合ミュージアム

樋口 温子 ひぐち あつこ

- ① 助教
- ② 近代服飾史、染織史
- ③ 本学臨時職員

薬学

島津 秀紀 しまづ ひでき

- ① 教授
- ② 脳科学、神経内科学
- ③ マサチューセッツ工科大学・マクガヴァン脳研究所

薬学

萩森 政頼 はぎもり まさより

- ① 教授
- ② 分析化学、分子イメージング
- ③ 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

薬学

堀山 志朱代 ほりやま しずよ

- ① 講師
- ② 分析化学
- ③ 本学バイオサイエンス研究所(薬学部・分析センター兼務)

薬学

湯谷 玲子 ゆたに れいこ

- ① 講師
- ② 薬理学
- ③ 神戸薬科大学

薬学

小島 穂菜美 こじま ほなみ

- ① 助教
- ② 臨床製剤学
- ③ 本学 助手

中高

石井 宏 いしい ひろし

- ① 教諭
- ② 理科
- ③ 兵庫県立芦屋高等学校

中高

五味 仁志 ごみ ひとし

- ① 教諭
- ② 数学
- ③ 兵庫県立須磨友が丘高等学校

中高

山田 千香子 やまだ ちかこ

- ① 教諭
- ② 理科
- ③ 本学附属中高非常勤講師

中高

小林 峰子 こばやし みねこ

- ① 講師
- ② 情報
- ③ 須磨学園高等学校・中学校

中高

松元 拓己 まつもと たくみ

- ① 講師
- ② 数学
- ③ 兵庫県立神戸北高等学校(非常勤講師) 兵庫県立湊川高等学校(非常勤講師)

健康生命

野口 和雄 のぐち かずお

- ① 教授
- ② 食品機能学、医薬品開発学
- ③ 大正製薬株式会社、株式会社フコク

健康生命

仁木 洋子 にき ようこ

- ① 准教授
- ② 化粧品科学
- ③ 日本精化株式会社

健康生命

阿部 将大 あべ まさひろ

- ① 助教
- ② 有機化学
- ③ 新卒 Université de Rouen Normandie (France)

健康生命

佐藤 あんな さとう あんな

- ① 助教
- ② 化粧品科学
- ③ 新卒 昭和薬科大学大学院 薬学研究科 博士課程修了

看護

金谷 志子 かなや ゆきこ

- ① 准教授
- ② 公衆衛生看護学
- ③ 大阪市立大学

幼稚園

金光 文代 かねみつ ぶんよ

- ① 園長
- ③ 本学非常勤講師

幼稚園

川村 美悠 かわむら みゆう

- ① 教諭
- ③ 本学附属幼稚園非常勤教諭

保育園

登佐 直美 とさ なおみ

- ① 園長
- ③ 西宮市公立保育所

保育園

一谷 桃子 いちたに ももこ

- ① 保育士
- ③ ニチキッズ芦屋保育園

保育園

伊藤 沙耶 いとう さや

- ① 保育士
- ③ 新卒 武庫川女子大学短期大学部 幼児教育学科

看護

新田 和子 にった かずこ

- ① 准教授
- ② 精神看護学
- ③ 神戸市立医療センター西市民病院

看護

師岡 友紀 もろおか ゆき

- ① 准教授
- ② 臨床看護学
- ③ 大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻

看護

岩崎 幸恵 いわさき ゆきえ

- ① 講師
- ② 老年看護学・基礎看護学
- ③ 大阪府立大学

看護

南口 陽子 みなみぐち ようこ

- ① 講師
- ② 臨床看護学
- ③ 大阪医科大学大学院 博士後期課程

看護

松尾 香織 まつお かおり

- ① 助教
- ② 災害看護学
- ③ 兵庫県立大学地域ケア開発研究所非常勤研究員

多様な交流を生み出す校舎

研究フロア [LAB]

4・6・8階

研究に特化したスペースで、研究室やミーティングルーム、ソファのあるラウンジに、キッチンを備えたコミュニケーションカウンターまで、学生の自由な探究心を育むフロアです。

演習フロア [PARK]

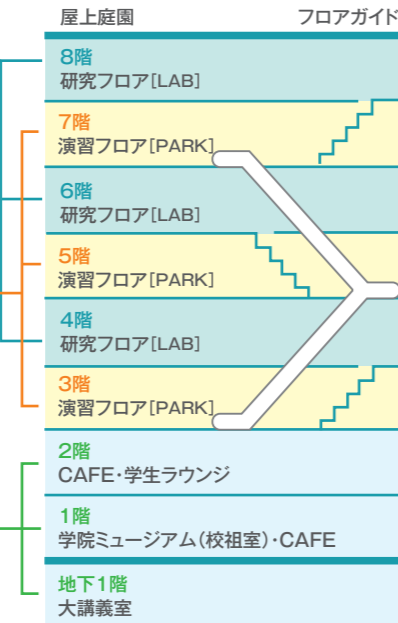
3・5・7階

自然な交流が生まれやすいように設計された、レイアウトフリーの学習スペース。3階には企業など学外関係者との交流のための専用ラウンジもあります。

全学共有フロア

地下1階・1・2階

本学最大の約420人収容できる大講義室。カフェ「アンサンブル」では、野菜を中心としたワンプレートランチや、ドリンクメニューを提供しています。学院の歴史がわかる校祖室も設けられています。



正課と課外のシームレス化

「静的」な研究フロアと、「動的」な演習フロアを吹抜でつなぎ、1ユニットとしています。正課と課外活動が交じり合い空間を共有することで、キャンパスにいる全ての時間が学びとなる環境を作り出します。

学部としてのアイデンティティを醸成

研究室を最小化し共用スペースを生み出すことで、教員と学生、教員と教員の交流の機会を増やします。共用スペースにはキッチンやラウンジの機能を持たせることで、学部内でのコミュニケーションを積極的に促します。

学部を超えたコラボレーションを促進

他学部生や学外ゲストなど、誰もが利用できる多様な演習フロアを設置し、エスカレーターでつなぐことで、館内全体に人の循環を促し、学部を超えたコラボレーションを促進します。



2020年3月 多様な交流が学びを生み出す経営学部の拠点誕生!

公江記念館



【カフェ】1階と2階にあるカフェは、学生の実践的な学びの場にも、プロモーションの方法やメニューの考案など、企業と一緒に運営に関する課題に取り組みます。



【ゼミスペース】各教員の研究室の向かいにあり、用途に合わせてテーブルや椅子などを自由に動かすことが可能。多様な学び方、コミュニケーションに対応します。

多様な交流が自然と生まれる環境の中、新しい価値を一緒に創造していきましょう。

「自然に人を巻き込み、人に巻き込まれる空間」が基本的なコンセプトです。上の図のように研究フロアと演習フロアの2フロアが1つのユニットとなり、壁のないゼミスペースやプロジェクトスペースなど、各空間で多様なコミュニケーションが生まれるよう設計されています。対面での関わりはもちろん、コロナ禍以降、ツールを介した遠隔でのコミュニケーションも広がっています。対面と遠隔が融合する可能性についても共に考え、新たな価値を創り出していきます。



【ファブリケーションラボラトリー】商品企画の試作品などを制作できる演習スペース。座学で学んだことをカタチにすることで、違う視点を得られ、より多面的に考えを深められます。



ラボラトリーには、3Dプリンタ、3Dスキャナ、アイトラッカー、ドローンなどの機材を完備。本格的な試作品や動画コンテンツなどを制作できる環境が整えられています。



各教員の研究室前はオープンスペースになっていて、教員同士、教員と学生のコミュニケーションの場にも対応します。

経営学部 経営学科 西道 実 学科長



経営学部の校舎のコンセプトは「Shared Studios」。

学生同士はもちろん、教員や社会で活躍する多様な人たちとの交流を生み出し、共に学び合える環境となっています。特に経営学部専用スペースである3~8階は、吹き抜けでつながる大空間。各フロアにおいても、「見る一見られる」関係を日常的につくり出し、自然と交流が生まれるレイアウトを採用しています。

女子総合大学の強みを生かした新しい学びの場

女性のライフステージと時代の変化に柔軟に対応しながら、自在に活躍できる女性を育成



階数：地下1階+地上8階建て
 構造種別：鉄筋コンクリート造(外周)+鉄骨造(内部)
 敷地面積：14,844.66㎡ 最高高さ：36.29m
 建築面積：1,254.49㎡ 設計・管理：竹中工務店
 延床面積：9,149.30㎡ 施工：竹中工務店

武庫川女子大学提供 ラジオ番組



湊かなえの
ことば結び
EVERY WEDNESDAY
20:00 - 20:30 ON AIR
毎週水曜日 20:00~20:30
DJ: 湊かなえ/アシスタント: 塩田 えみ

2020年度オープンキャンパス等日程

大学
短大

オープンキャンパス
2020 (予定)

8/10 (月・祝), 11 (火) • 9/27 (日)

入試相談会 (予定)

8/16 (日) 10/4 (日)
13:30~16:00 10:00~16:00
北摂キャンパス 中央キャンパス
(丹波学苑研修センター)

* 事前申し込み、予約不要
* その他、全国各地で相談会を実施
(詳細は「入試案内2021」参照)

ミニオープンキャンパス

7/23 (木・祝), 24 (金・祝), 26 (日) • 8/2 (日)

対象者 高校3年生限定 (保護者1人まで同伴可)
実施内容 ① 入試制度説明 ② キャンパスツアー ③ 個別相談
1日3回開催。参加は各回50組100人
(1日あたり150組300人)で、WEBからの事前申込制

附属中学
高校

2020年
附属中学校・高等学校
オープンスクール・
入試説明会

中学生対象

8/30 (日) リニューアル教室見学会 個別相談会	9/13 (日) 入試説明会 個別相談会	9/19 (土) 武庫川フェスティバル参観 個別相談会	10/4 (日) 体育大会参観 個別相談会	10/11 (日) 部活動体験会
11/8 (日) 入試説明会 個別相談会	11/15 (日) オープンスクール	12/12 (土) 入試説明会 個別相談会		

小学生対象

8/30 (日) 募集要項説明会、個別相談会 リニューアル教室見学会	9/6 (日) 募集要項説明会 個別相談会	9/19 (土) 武庫川フェスティバル参観 個別相談会	10/4 (日) 体育大会参観 個別相談会	10/11 (日) 部活動体験会、個別相談会 入試問題出題傾向説明会	10/25 (日) 個別相談会	11/1 (日) 武庫女プレテスト 入試説明会
11/8 (日) 個別相談会	11/15 (日) オープンスクール	11/22 (日) プレテスト解説授業会	12/12 (土) 募集要項説明会 個別相談会			

日程および内容は変更になる可能性があります。詳しくはホームページをご確認ください。
※オープンキャンパスおよびオープンスクール・入試説明会の日程は7月下旬以降の開催分を掲載しています。

「リビエール」は、あなたのご参加をお待ちしています。

「リビエール」は、在学生・卒業生・教職員の皆さんの声を伝える広報誌です。キャンパス内外の様々な情報や皆さんの近況報告などを、お気軽に広報室までお寄せください。各コーナーへの登場希望、写真の投稿も大歓迎です。ご参加をお待ちしています。

〒663-8558 兵庫県西宮市池開町6-46 武庫川学院 広報室
TEL.0798-45-3533 FAX.0798-45-3552

本学のURL <https://www.mukogawa-u.ac.jp/>



Facebookページ
<https://www.facebook.com/MWULavy>



広報室 twitter
<https://twitter.com/MWULavy>



広報室 Instagram <Mukogress>
<https://www.instagram.com/mwu.mukogress/>

QRコードの読み取り機能がある携帯またはスマートフォンをお持ちの方は、それぞれのQRコードをご利用ください。